



たか
れ
め

一期一振 × 鶴丸国永

成人
向け

さにいち前提のいちつるです。
ご注意ください。



片だいたいたいね

もうおなか
ぺこぺこだよ



明日から
休まない？
なんじゃ

ああ
最近忙し
かったからな



お疲れ様
鶴さん

おう



ったく



…じいよ
からかうなよ
光坊

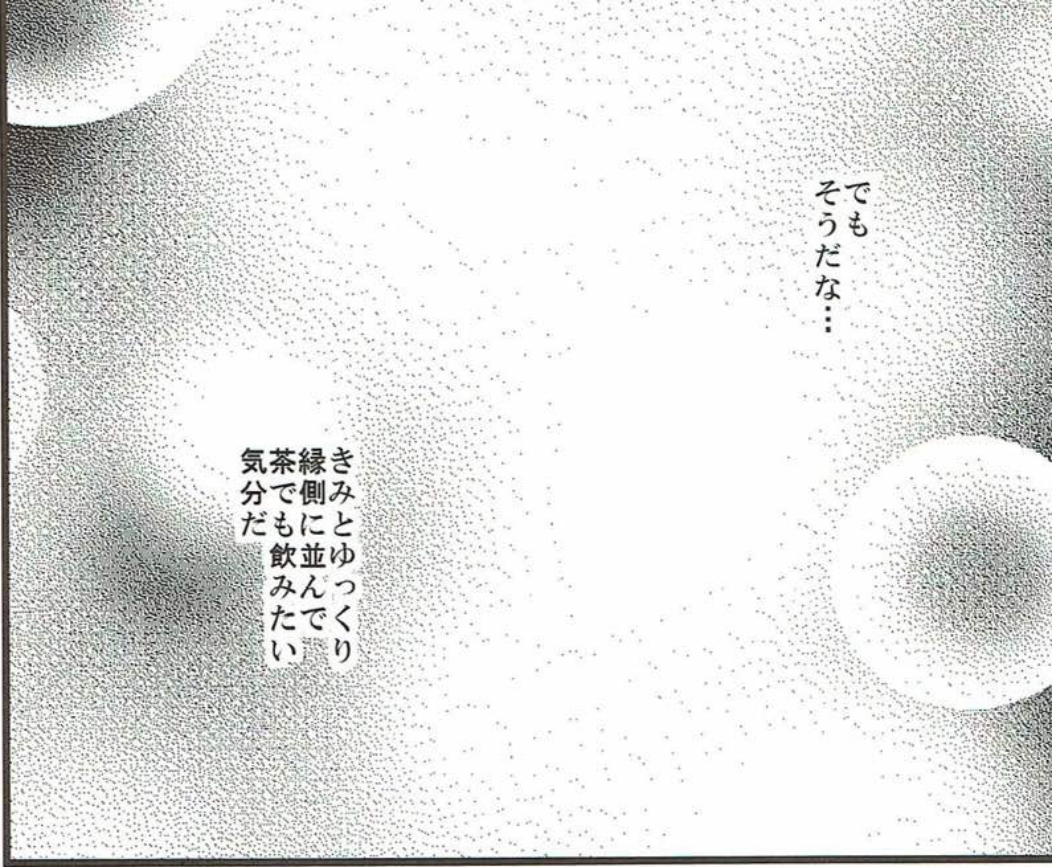
あはは



…主と
久しぶりに
ゆっくり出来るね



み帰じゃあ
んるよあ
なー



でも
そうだな…

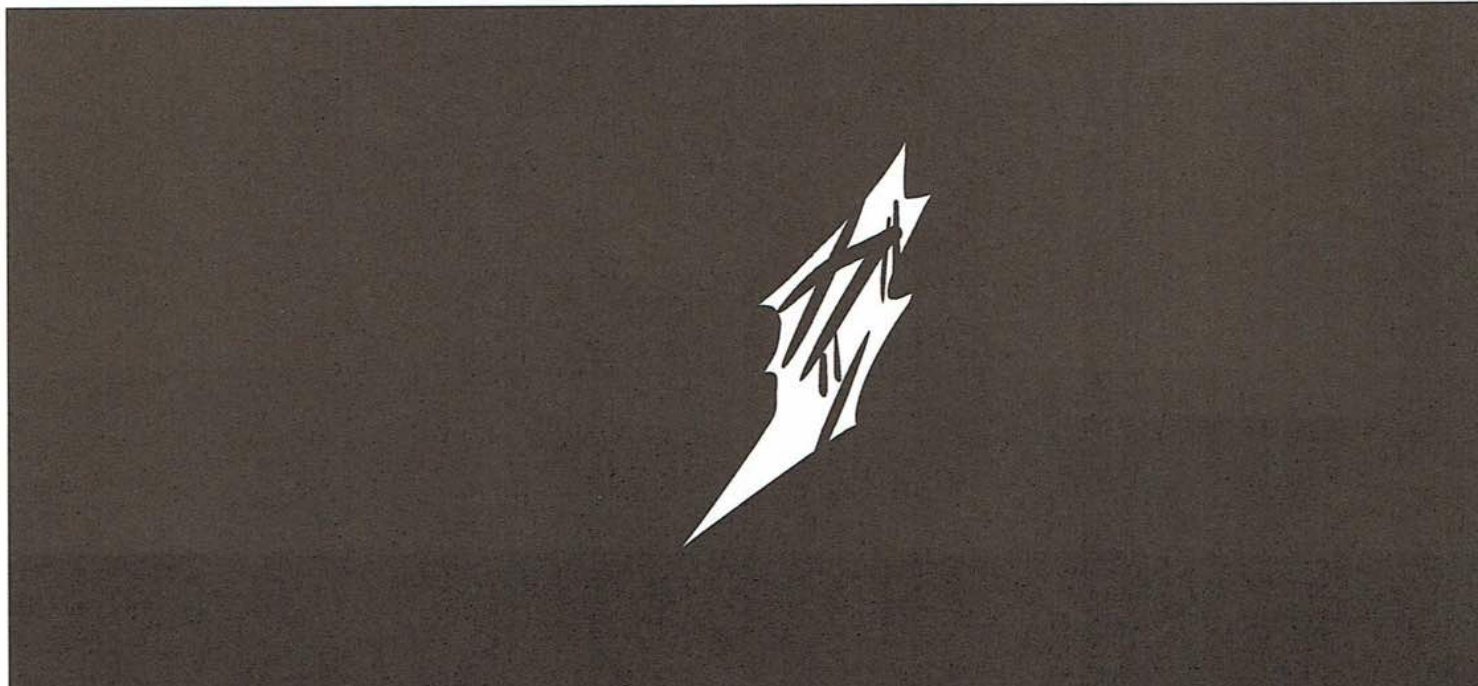
きみとゆつくり
縁側に並んで
茶でも飲みたい
気分だ



え



…鶴丸国永



ズキ

ズキ

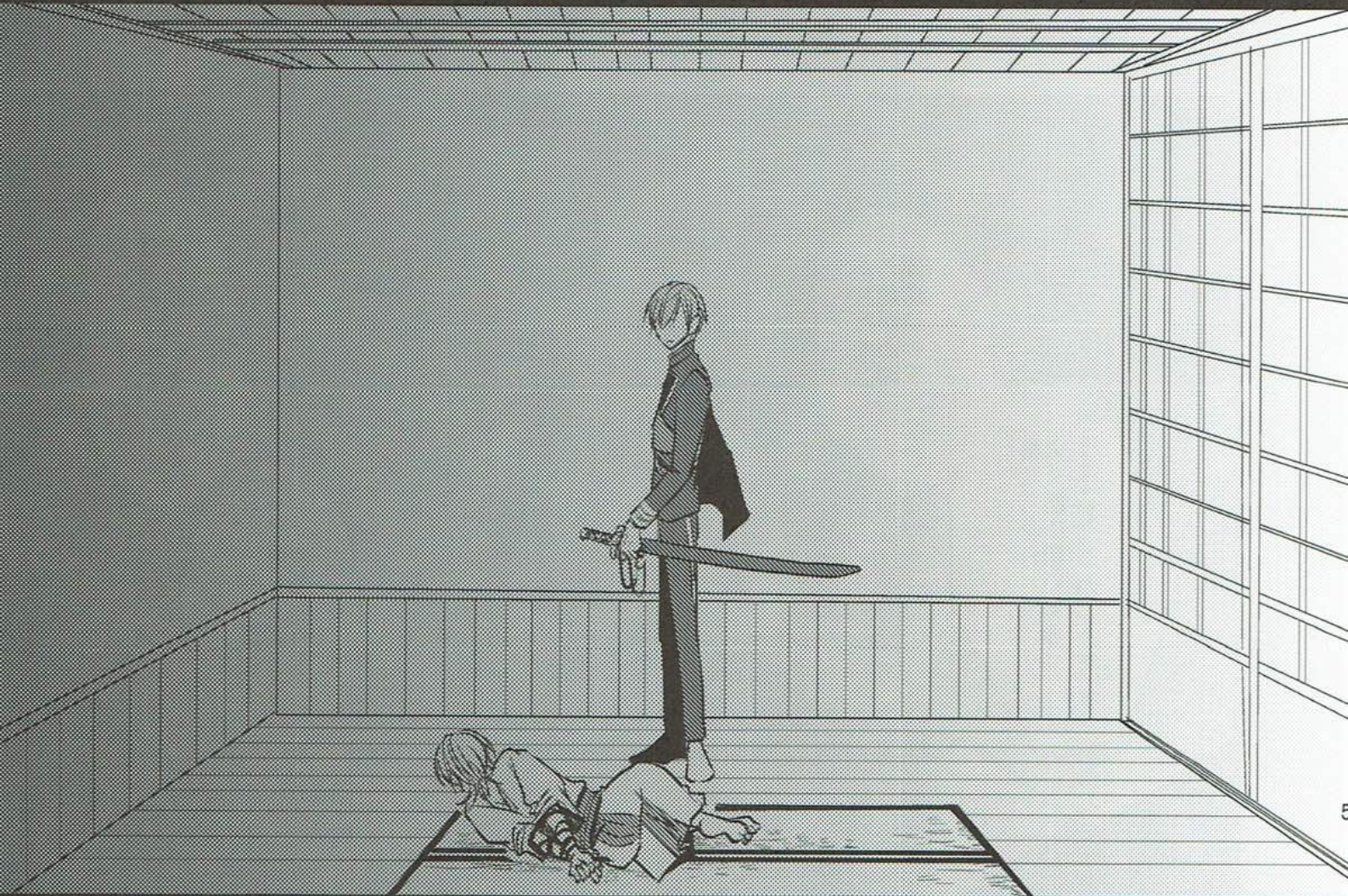
ズキ

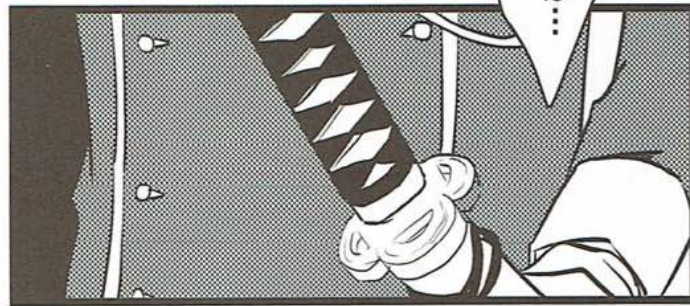
ズキ

何だ

いったい何が...

痛...ッ





ここは…
俺がいた本丸じゃ
ないのか…？

：お前の主の
指し示はなんんだ？

鶴丸国永という刀は
賢物分りのようですね

ええ
私の主の
本丸です

こちらの要望は
至極簡単なこと

この本丸の…
私主の刀に…
なつていただきたい

ただ
それだけです

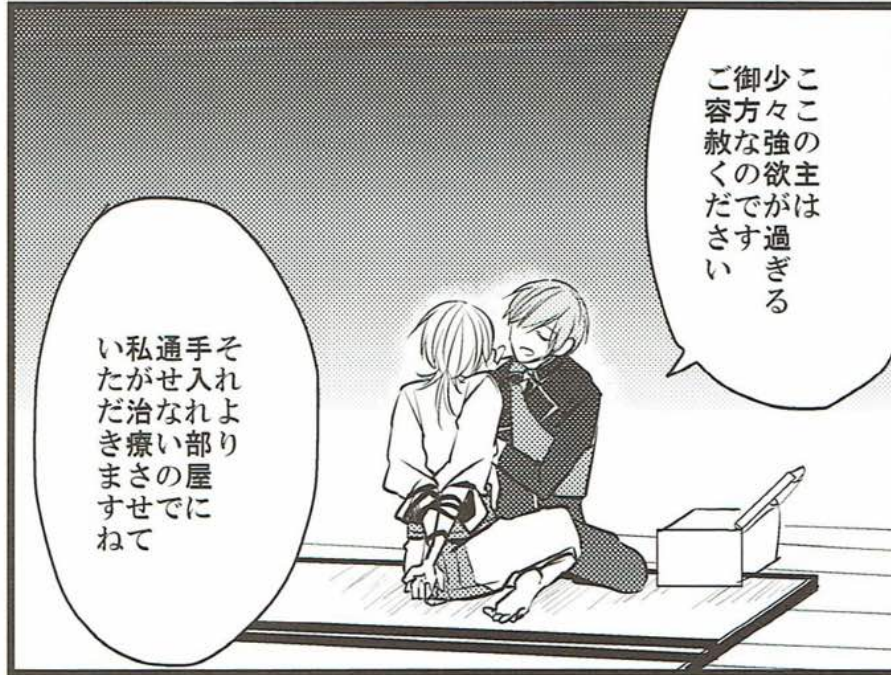
…は？



まさか痺れを切らせた主人が命令で俺を拉致したって言うんじゃないだろうか？

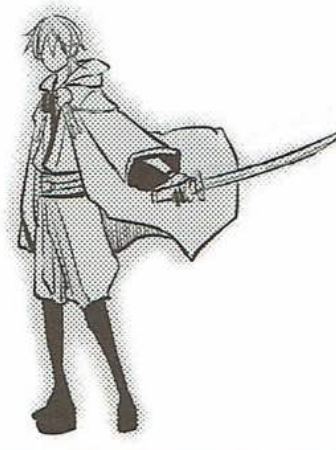
主は遠練で見かける
貴方を大層恋焦がれて
おります

なのに鍛刀でも
出陣先でも
貴方は一向に
現れない



この主は
少々強欲が過ぎる
御方なので
ご容赦ください

それより部屋に
手入れなさせて
通せなさい
私達が治療
させていただきます



俺は拷問しても
無駄だぜ？
諦めてくれ
折つてくれ



他所の刀を
拉致するなんて
絶対禁止事項
からね

帰還は
諦めてください



俺が元の場所
に方法はあるのか？



は？!

そのような
指示は受けて
いませんな

私が
仰せが
つかった
の……

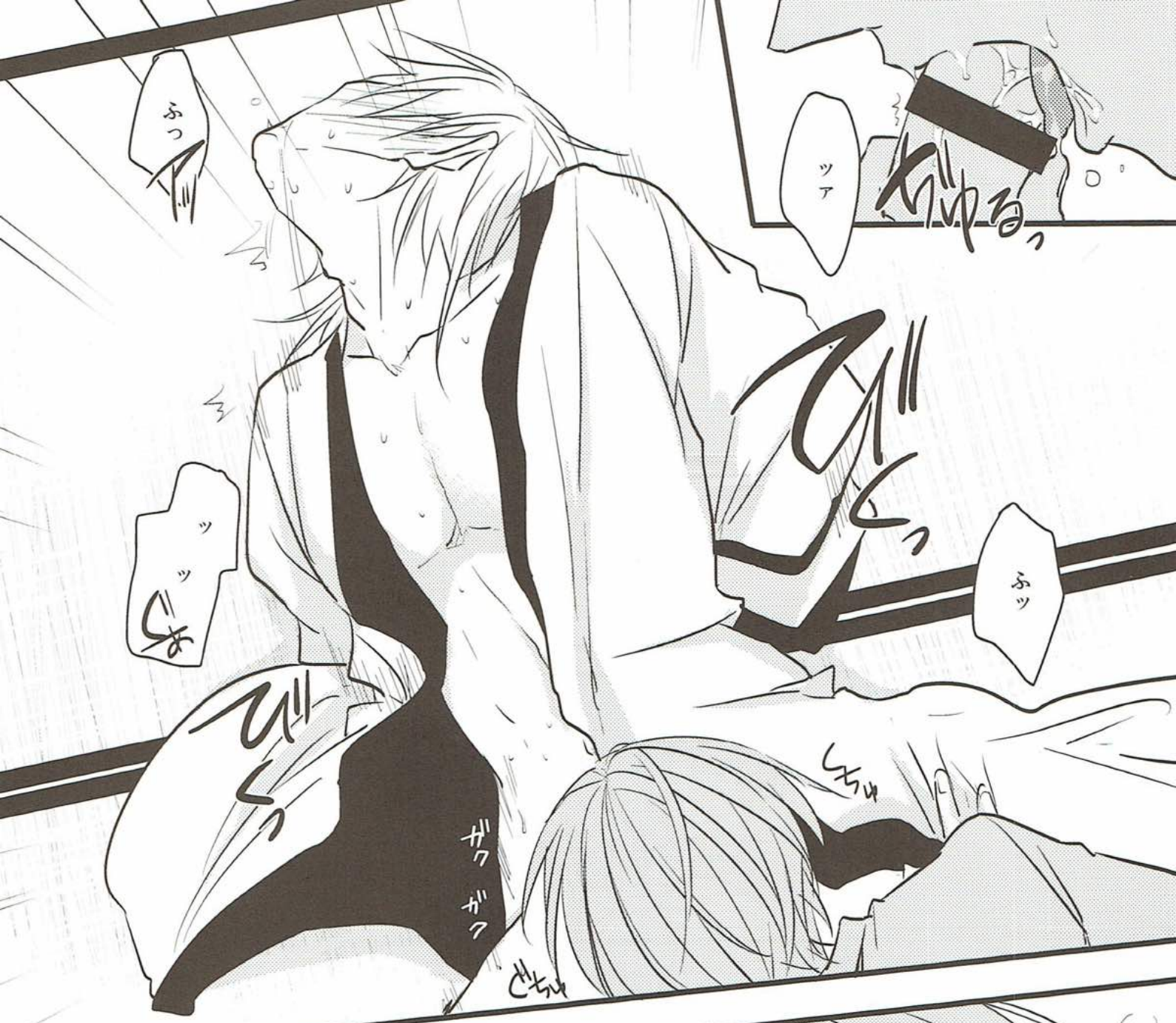


なに



主のお相手が
出来るように

貴方の準備を
することです



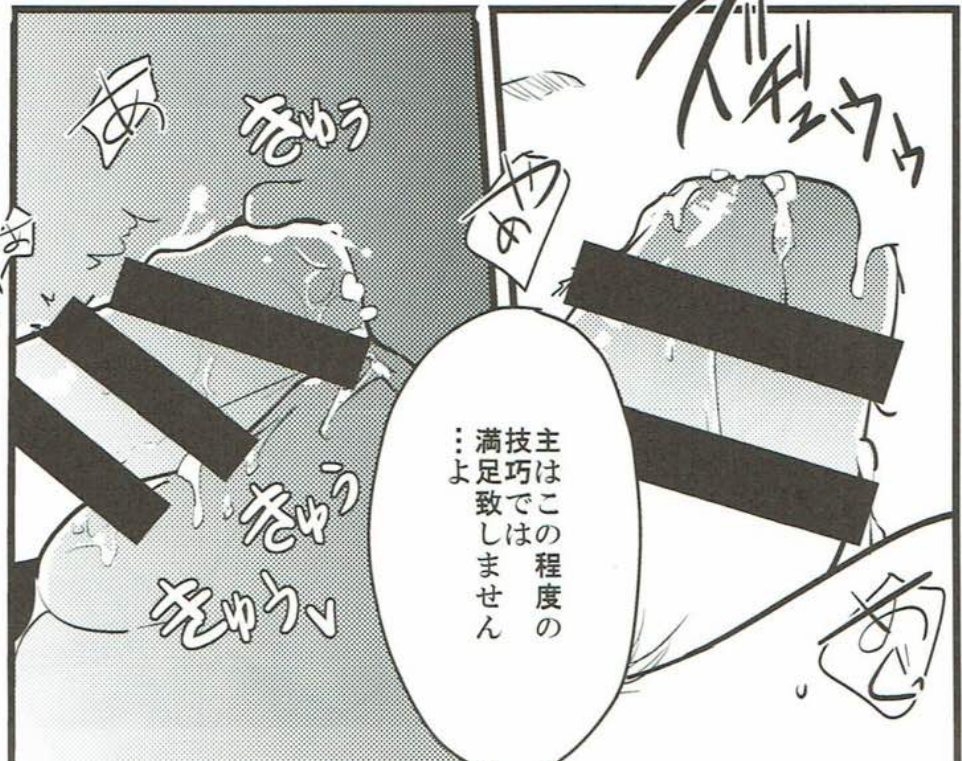


お前は、
こうやっていつも
主の機嫌を
取ってるのかい？

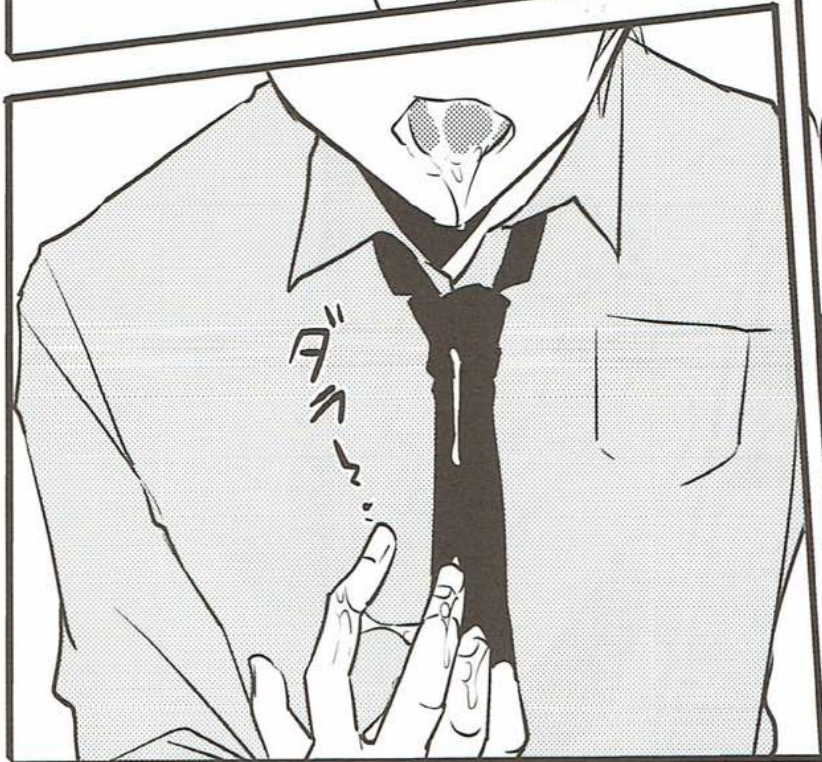


早く諦めて心を
開いてくたさればと
私も休暇が取れると

…冗談を



主はこの程度の
技巧では
満足致しません





あ
ふざけッ

暴れな
いで
ください



こんな所まで
手当てされたい
ですか？



くそ、お前ッ
抜けッ

そのままで
お願いします
弄りやすい

ぱっ



素直に
おなりなさい

もう元の場所に
戻って女を抱く事も
ありません



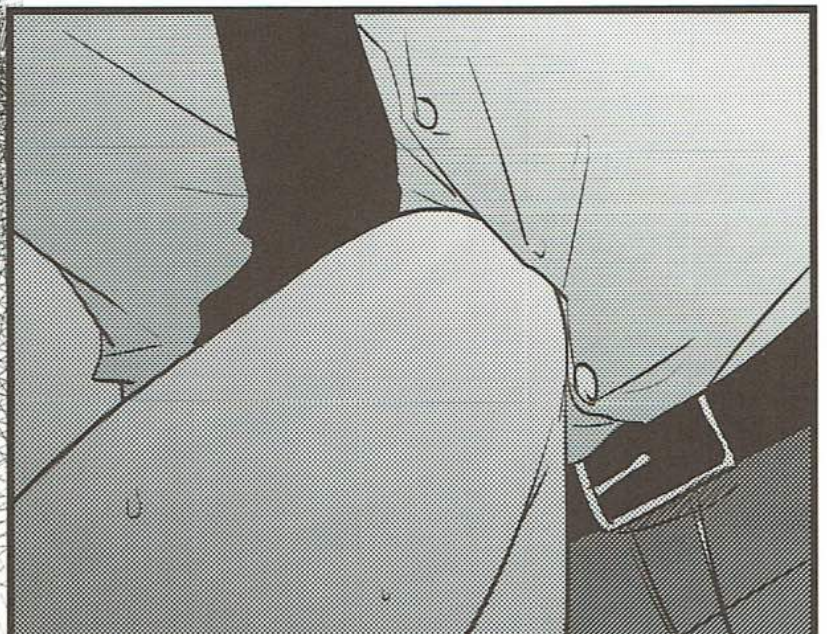
ふふ
随分と善さそう
ですな



おまえの
善いところ
なんだろ？



よし
：まだそんな
減らず口を





こんな程度で...



なったんだ、
それ、ひっ



鶴丸国永という
刀は学習しませんな



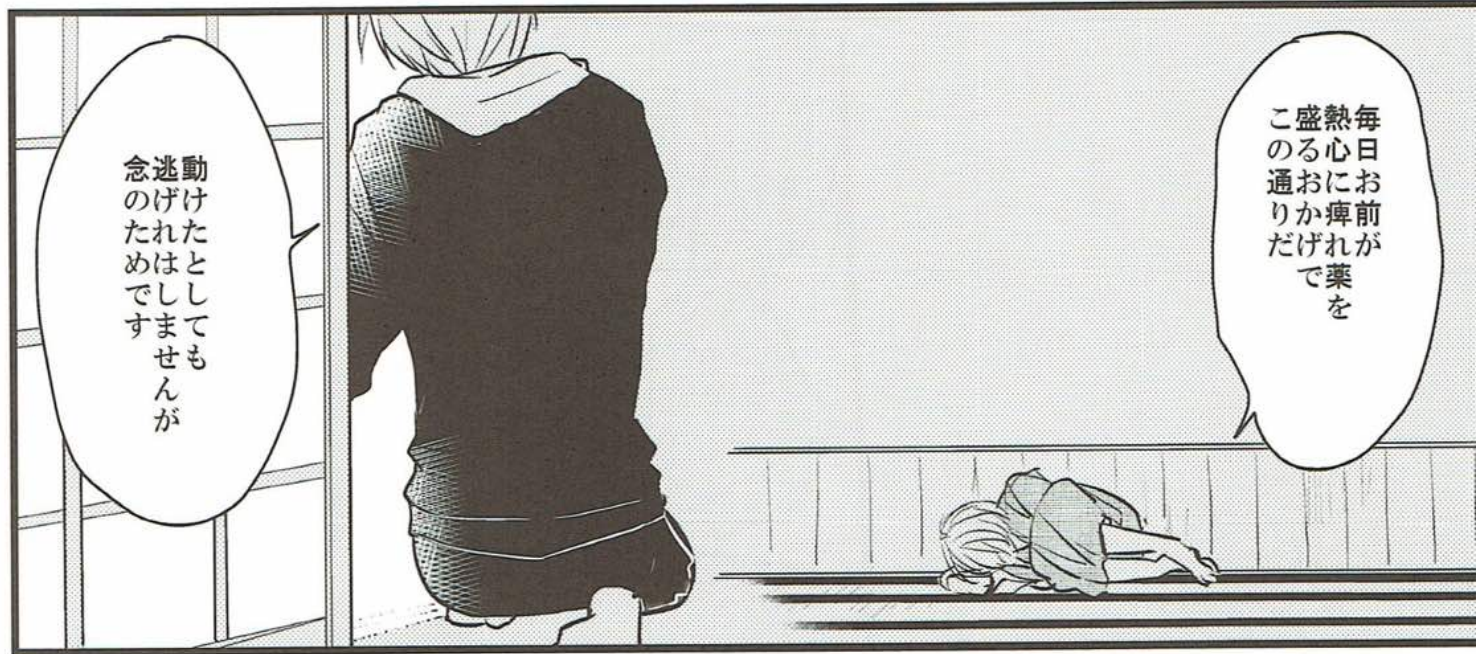
私が満足する
わけないでしょう





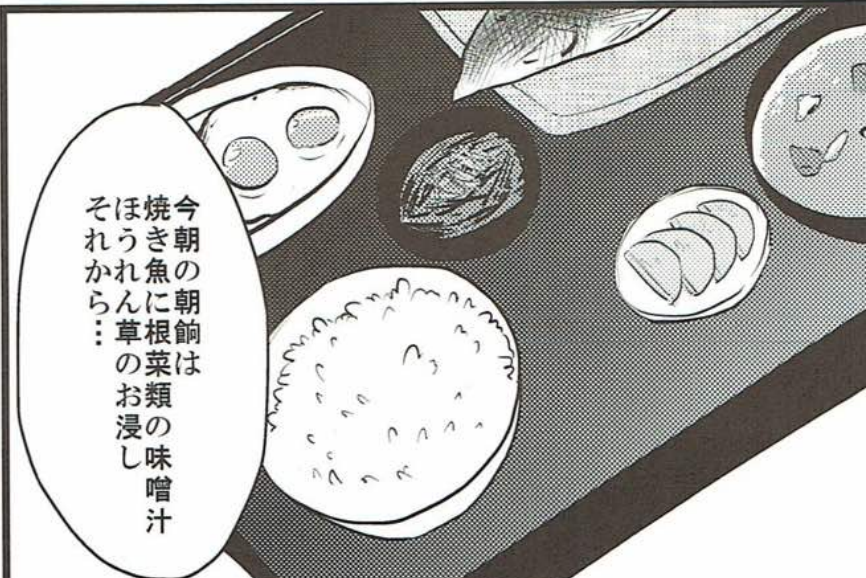
大人しく
していましたか？

おはよう
ございます
鶴丸国永



動けたとしても
逃げたはしません
念のためです

毎日お前が
熱心に痺れが
のるおかげで
この薬を



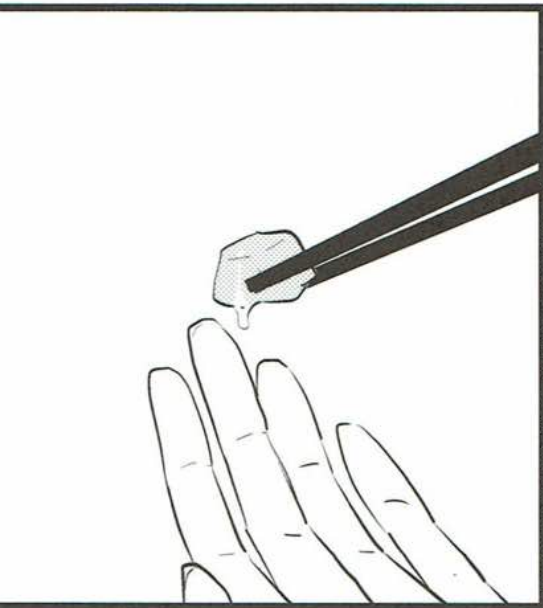
今朝の朝餉は
焼き魚に根菜類の味噌汁
ほうれん草のお浸し
それから…



さて
食事の前に
お顔失礼します



寝起きの顔は
お見られ
嫌いですか？



別に…
お前に見られて
どうこうって気持ち
はどうに失せた

それはよかった



ここに捕らえられて
一週間が経った

この一週間で
わかったことがある

一期一振に逆らうと
碌な目に合わないこと



この主に
忠誠を誓うまで
この部屋の結界は
破れないこと

それから……



諦めの悪い俺に
いることが苛立つて

何か食べたい物が
くださばいいね

押し殺し切れてない
苛立ち、殺気……

この刀は大人びているが
根は子供のようだと思った





はは

貴方があまりにも
自然に振舞われるので
忘れるところでした



もう
よろしいの
ですか？



…ッ
こんな状態で
たらふく食べるわけ
ないだろ…

…なあ

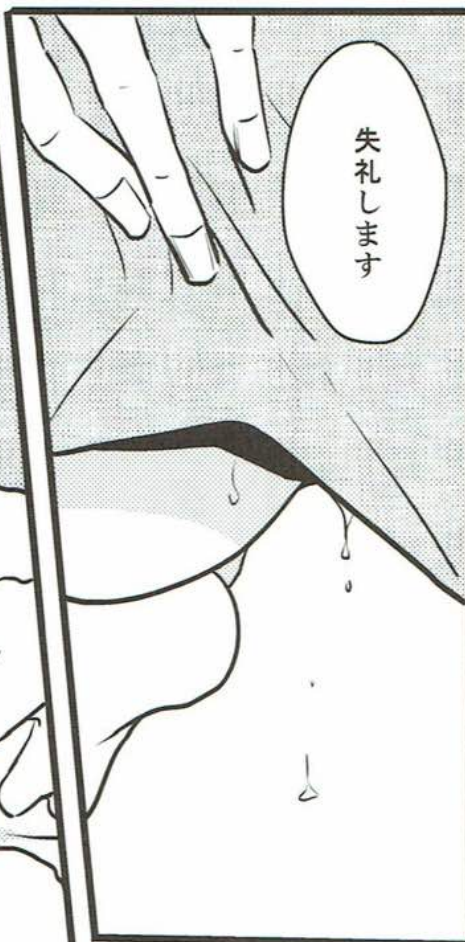
七ッ



トッ

しゅ…

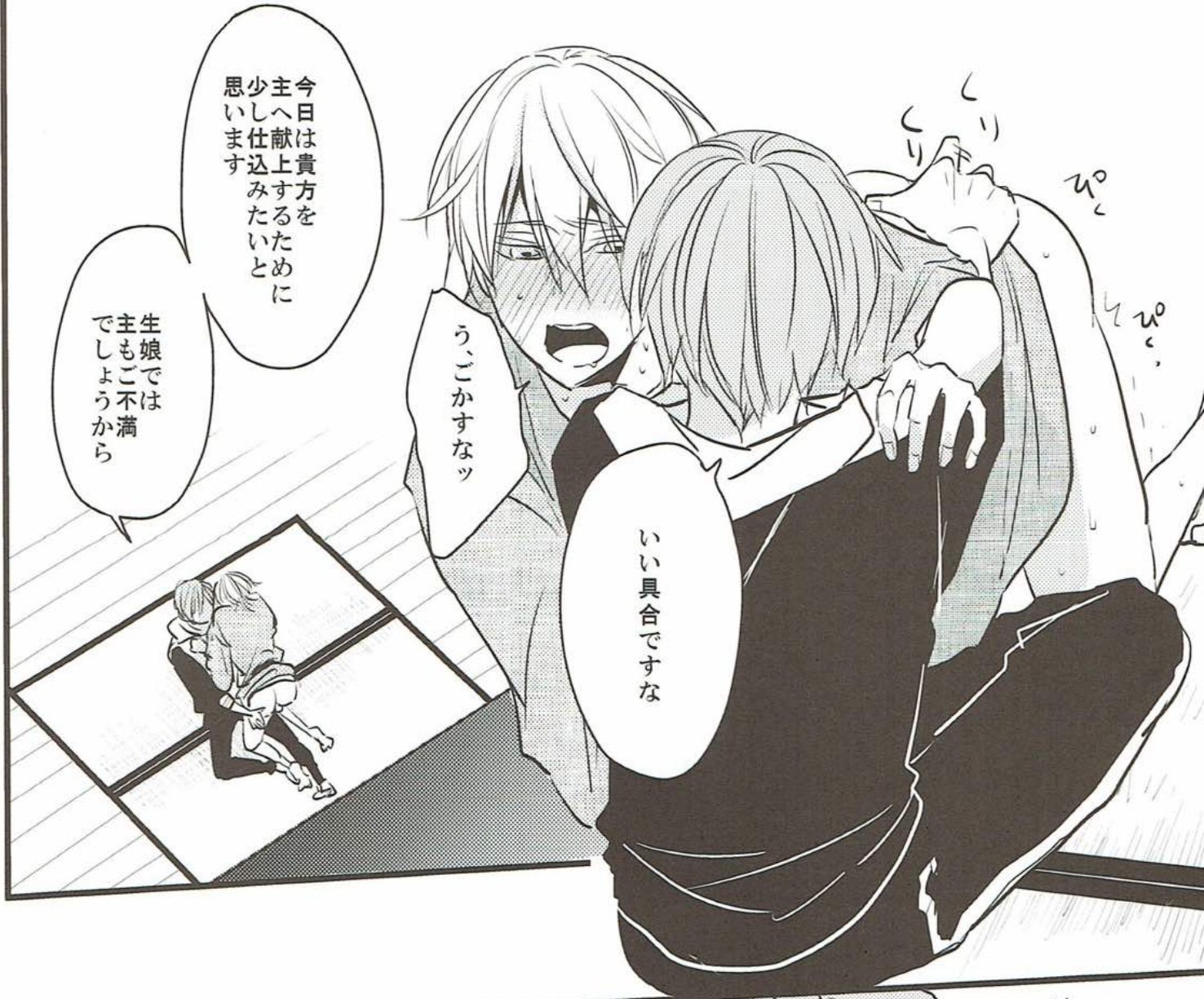
しゅ…



失礼します



さて
具合を
見ましようか

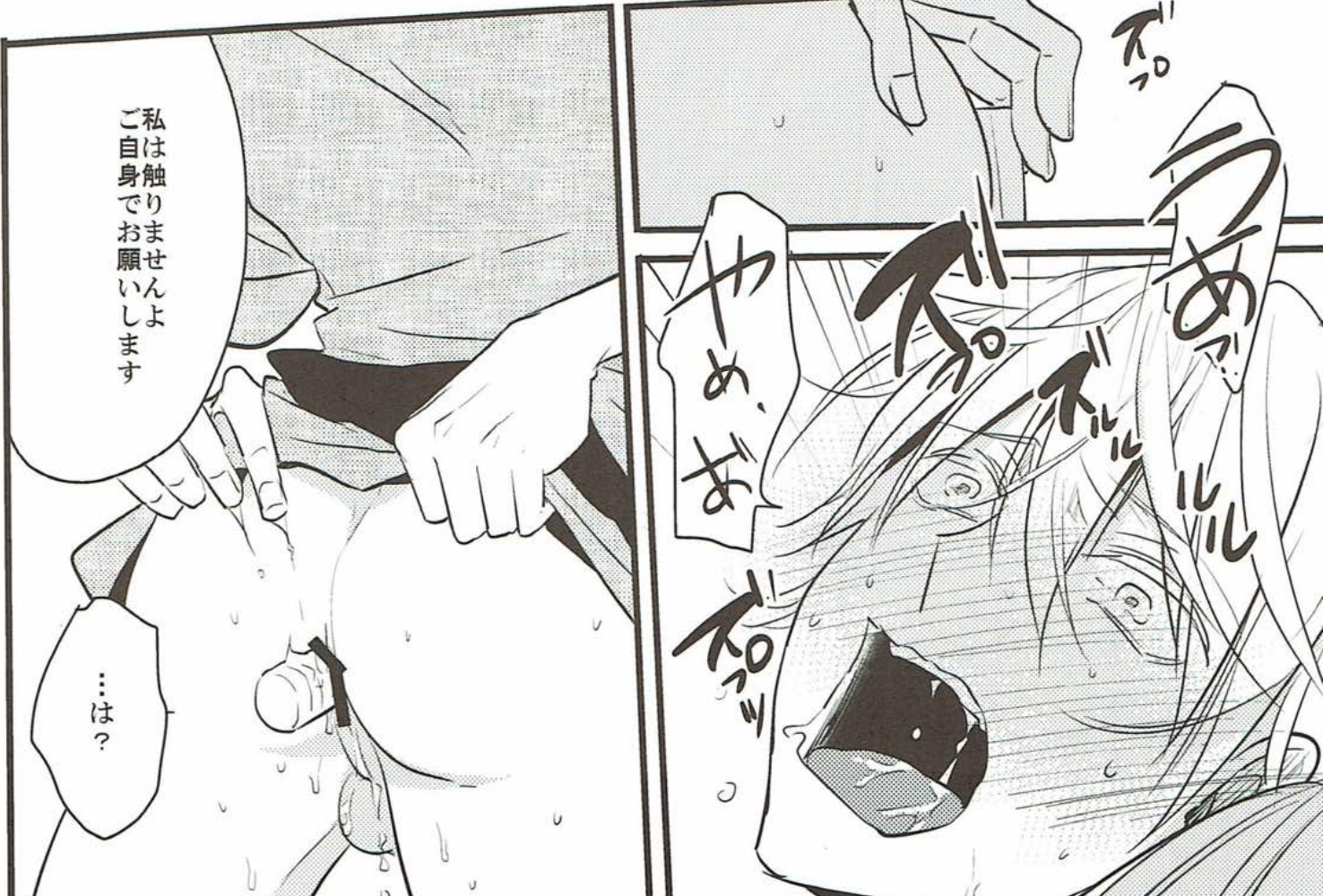


今日は貴方を
献上するために
少し仕込みた
思います

生娘では
主もご不満
でしょうから

う、ごかすなッ

いい具合ですな



私は触りませんよ
ご自身でお願いします

...は?

やめやめ

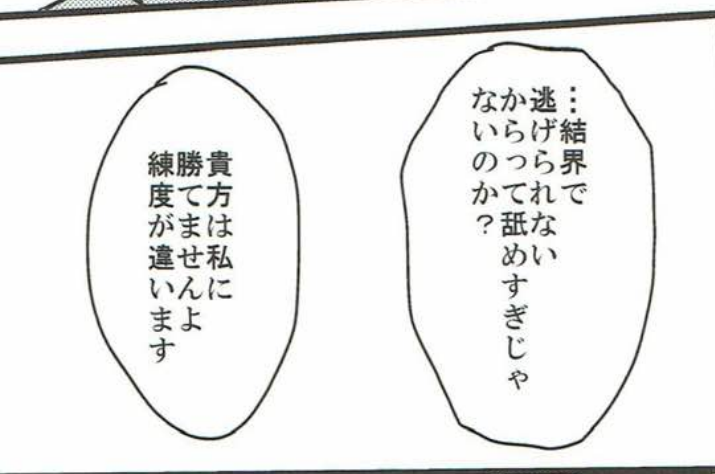
あーあー



ほら痺れは
もうとんど取
らしてよ



もう私に見られて
どうこうという気は
失せたのでしょうか？



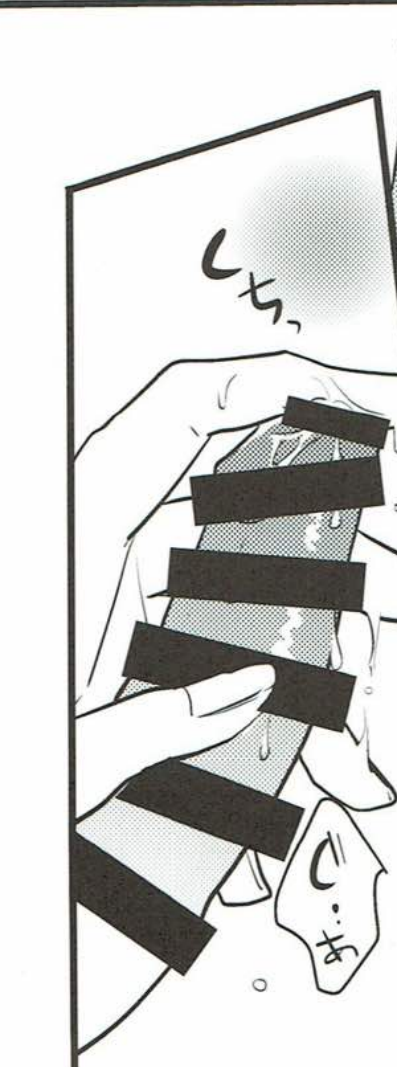
逃：結界で
かげられ
ないのか？
舐めすぎ
じゃ

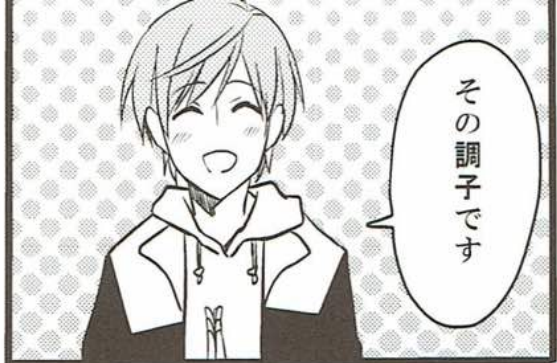
貴方は私に
勝てませんよ
練習が違います

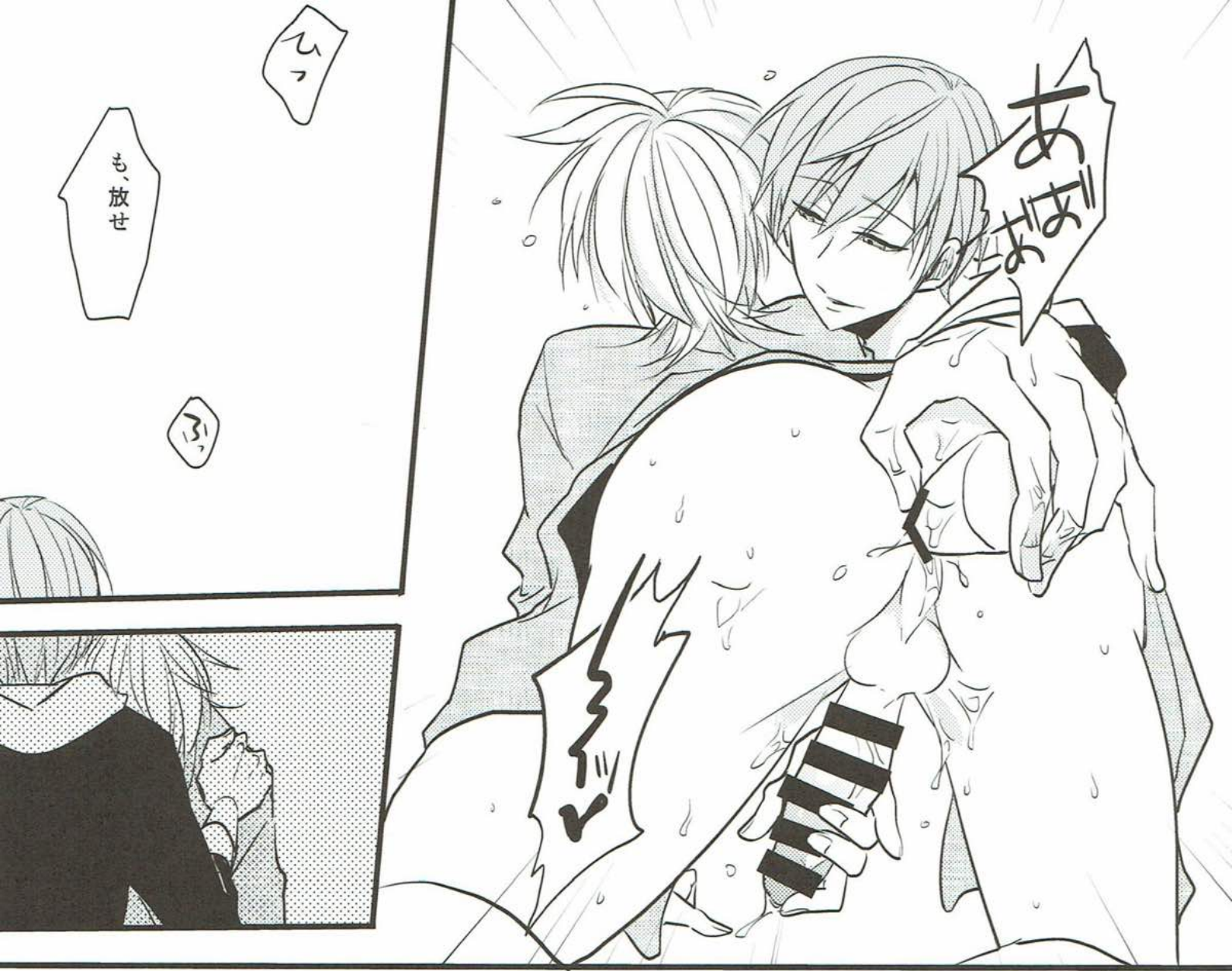


食事の片付けも
早くお願い
します

こいつは言う事を
聞かすまで絶対
折れない







も、放せ

は、



最終的には
おれも自分で
お願いしますね

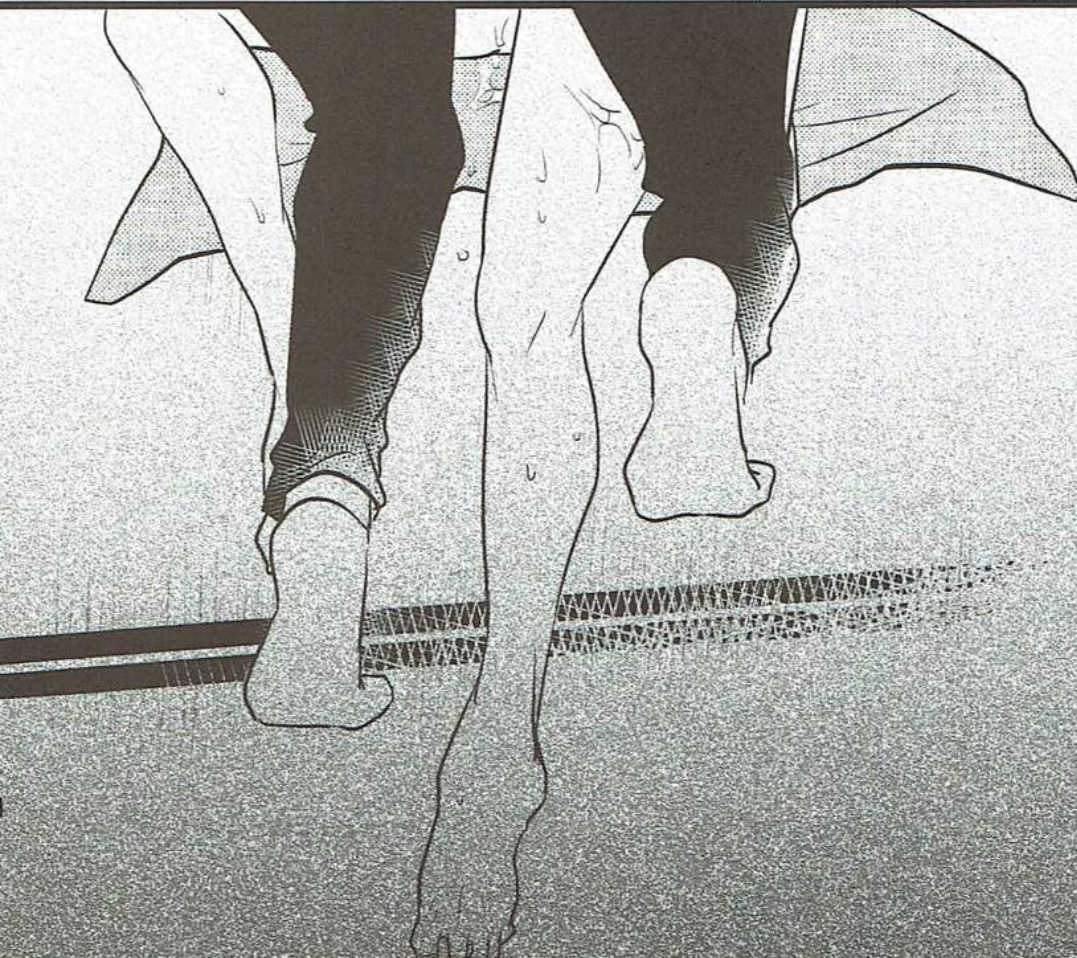




おや
意外と
あっさり…



この調子なら
主にお渡し出来る日も
遠くありませんな！

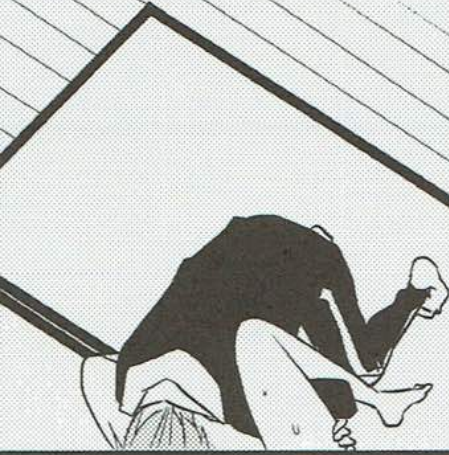


あとは貴方
のお持ちだけだ

絶対に服従しないと
誓いながらも
矛盾になりになっている

逆らって歯向かって
折れてしまえばいいと
考えるたびに
過ぎるんだ

主…





……うるさく

そんな
で善
すか
つた
？

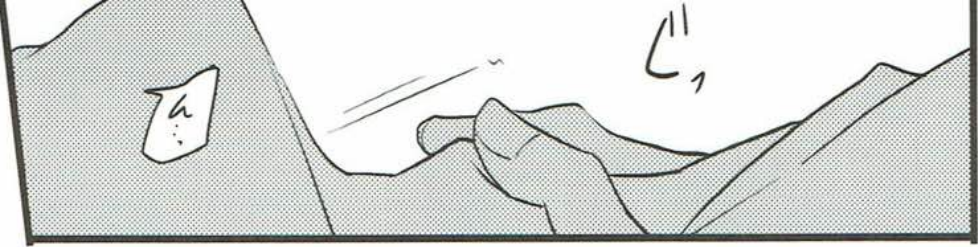
すみません
あまりにも気持ち
良さそうに寝落ちた
もので

……
……
……
……
……
……



彼女に
何を
した

勘違いしないで
ください



貴方の名だったの
です
ね
あ
あ



貴方が先ほど
寝言で口にした
名です



主の命だからに
決まってる
でしょう？

主の命
だからって…

：お前は
何故こんなことを
するんだ



今の件
主には黙って
おいてあげます
主の真の名を
知ってるのは
随分深い仲
です



貴方の所の主が
どうかは存じませんが
私の主の愛が少々
歪んでいて過激で
私を含めてこの本丸の刀は
それを受け入れて

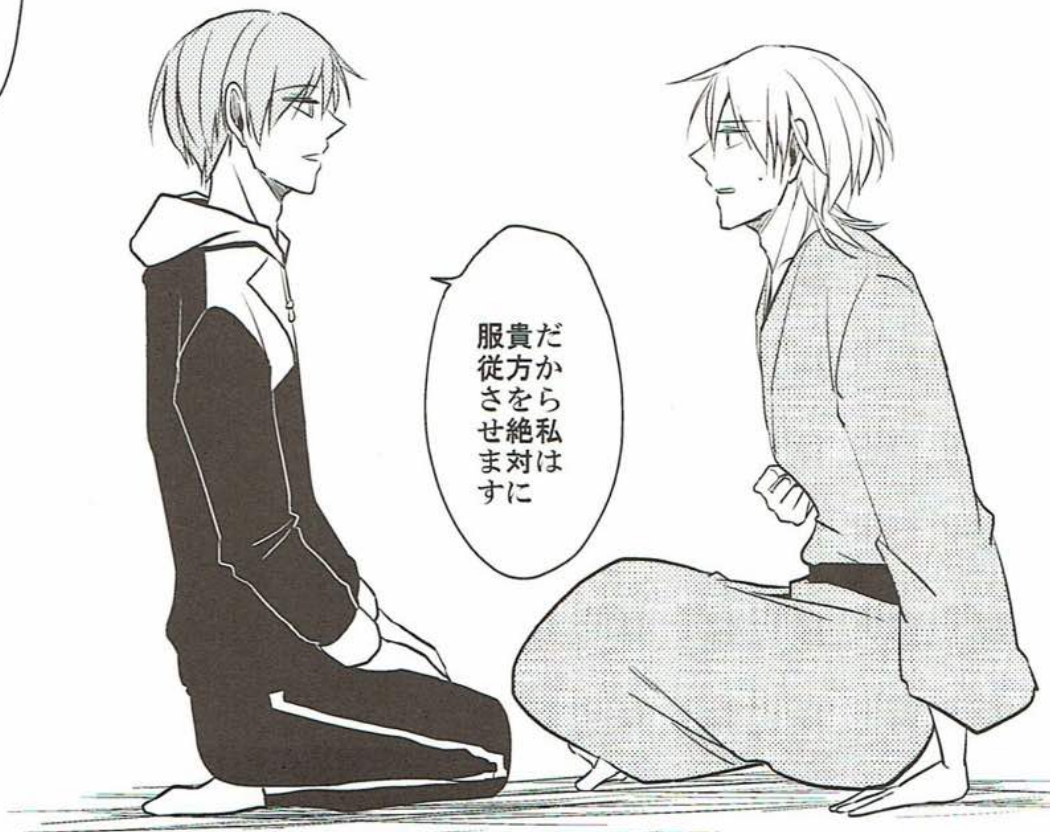
ただ
話それだけの



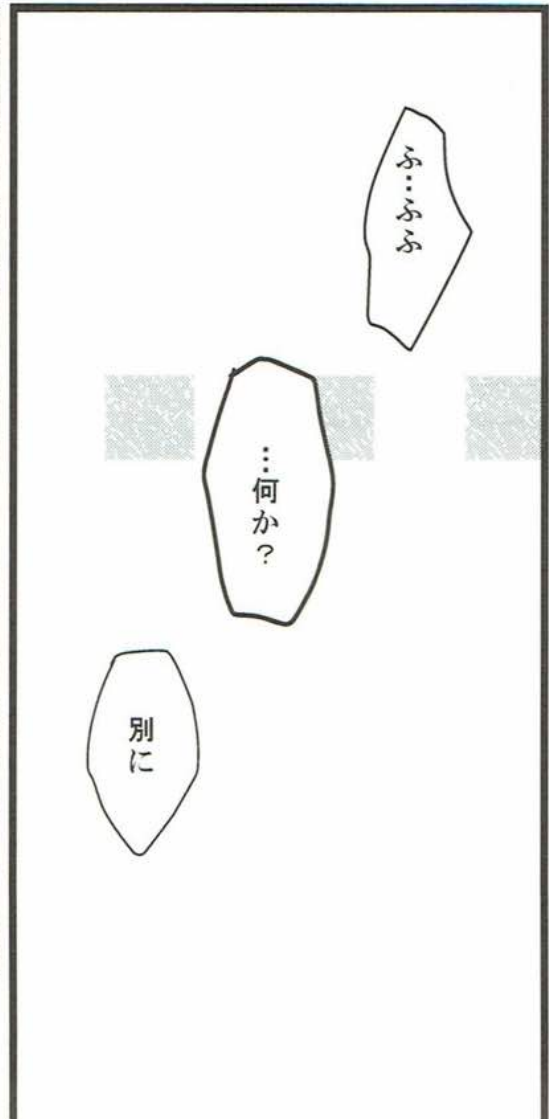
抗えど抗えど
仕打ちが酷い
待っていても



失礼します



だから私は
貴方を絶対
に従させます

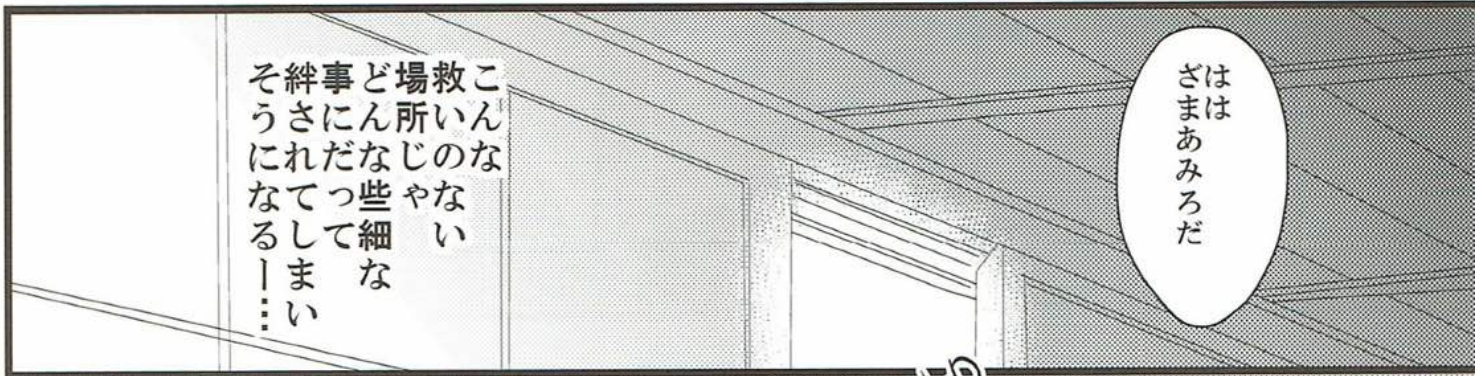




：貴方が
そんなだから
私主に叱られる
んです



でも
これは不要な
感情だ
な忘れること
にするさ



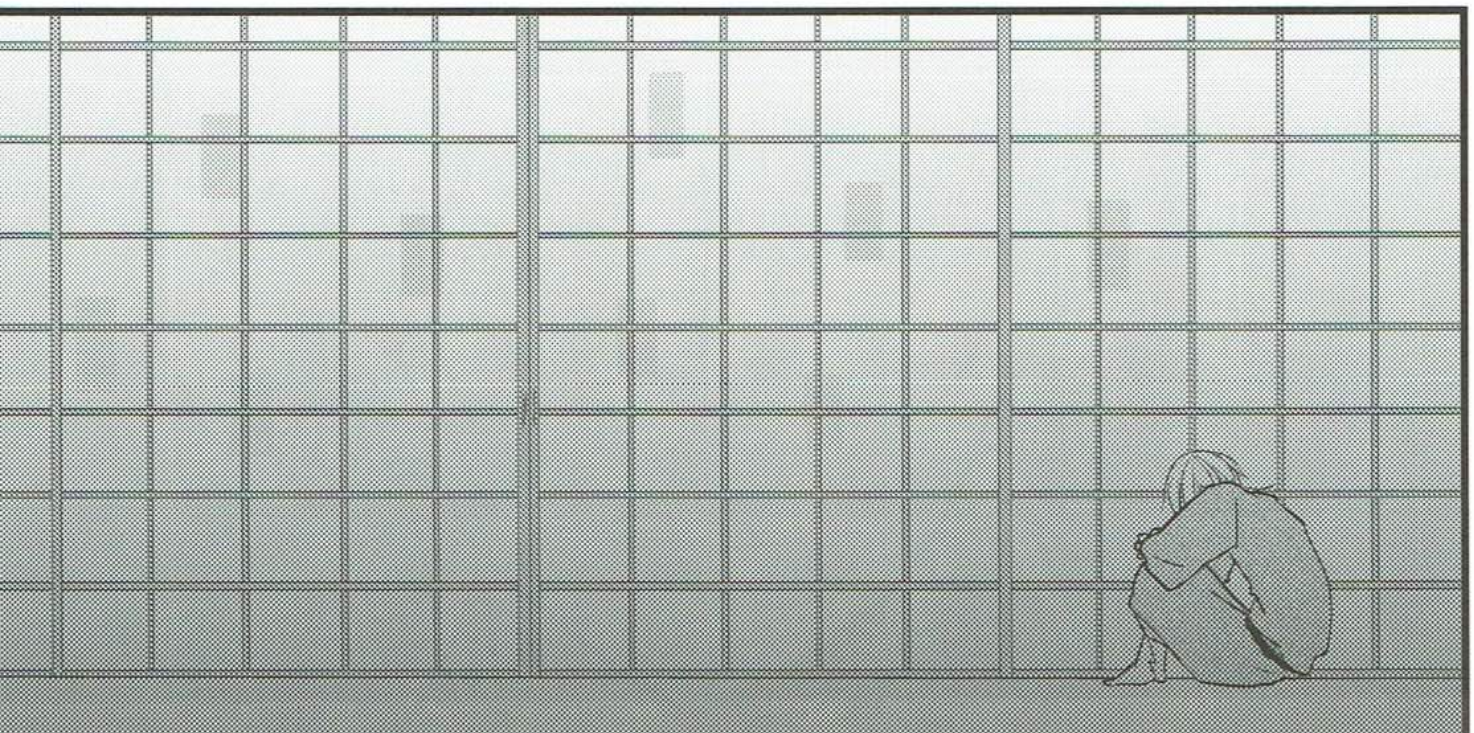
はは
まあ
みろだ
さ

こんな
救いの
場所な
い
どんな
些細な
事だっ
て
まじ
り
ない
さ
う
な
る
！
……



はあ……

そろそろだが
切主のぞろぞろだ

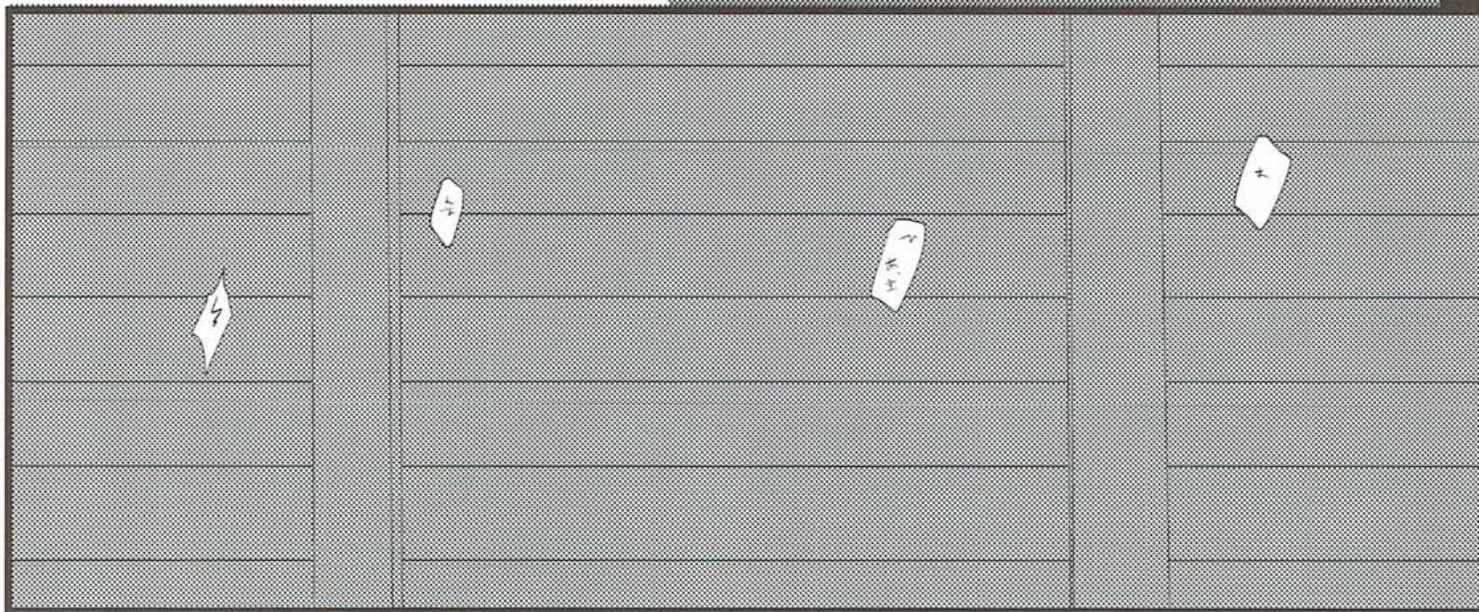




珍
し
か
く
な
日
じ
ゃ
な
い
や
か
な
な



このままこの
刀になるくらいなら
死するのもしれんな
ありかも



.....?

：随分と
可愛い声で
啼くじゃないか

そんなに可愛い刀を
横に置きながら
お前の主はどれほど
欲深いんだー！



身体が

お前のせいだ





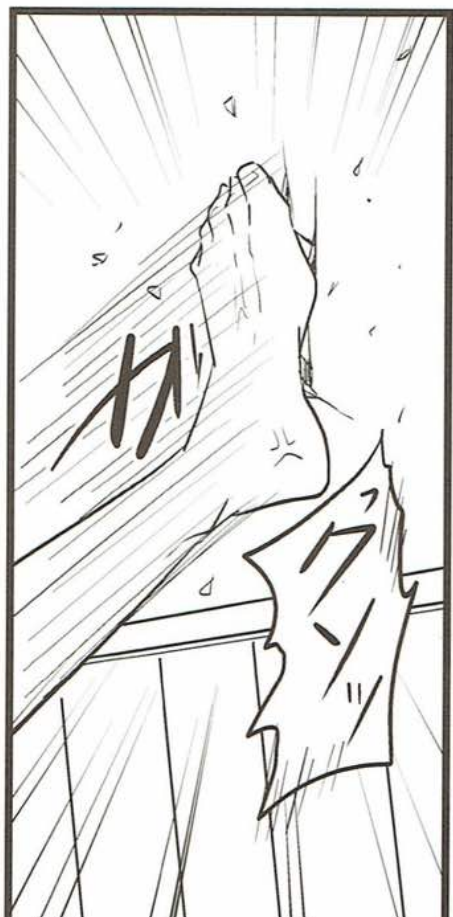
欲しい

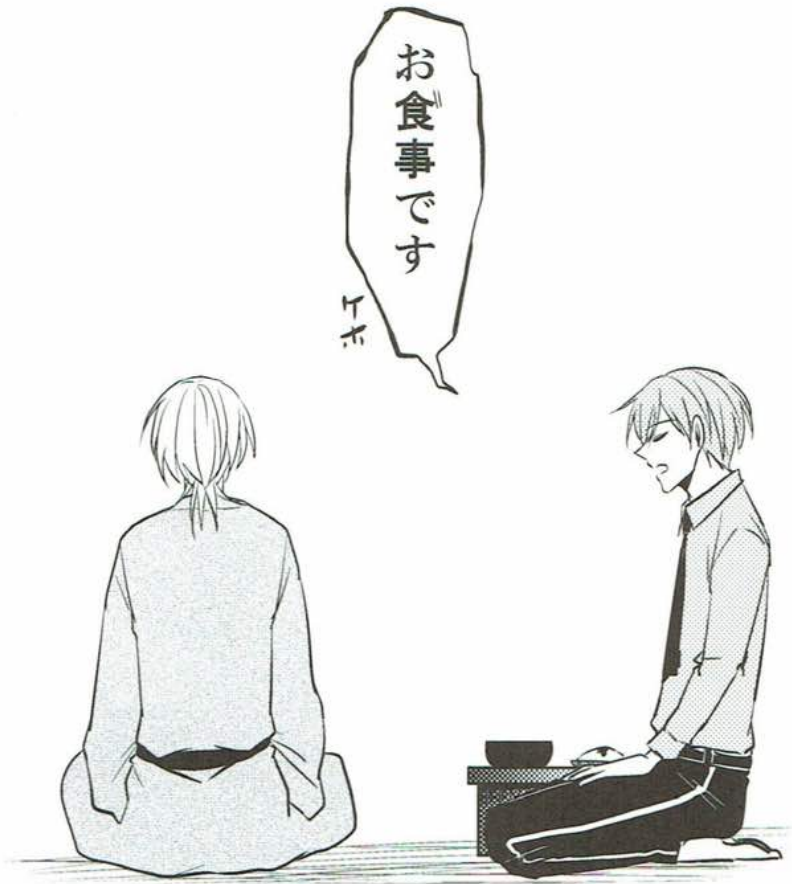
止まらなッ

お前のー……

また

と



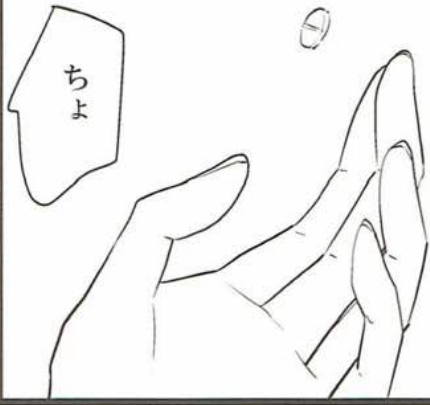


それよりも
体調が悪いなら
休んだらどうだい



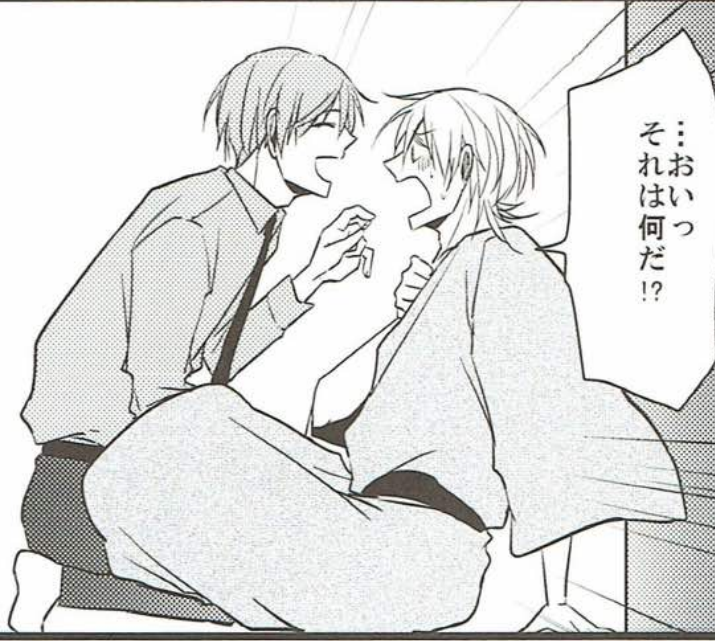
全く誰のせいでも
無休を強いられる
と思うて
いるのやら...

ハキ



ちよ

...おいつ
それは何だ!?



屈強で強情な
精神を持った貴方
主に対して
最終手段です

おめいおの
やめたいもの
そなたの...
知れないもの...

ご安心ください

昨夜私が
飲まされた物と
同じ物です

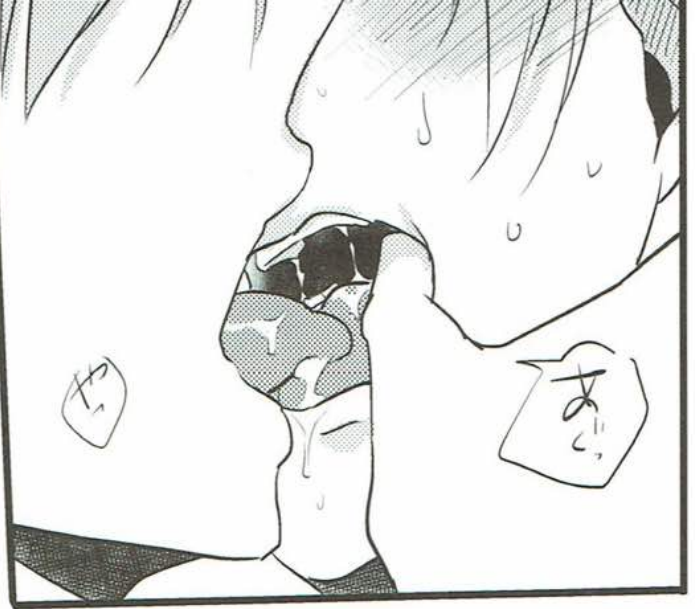




飲みなさい

んん〜

んん



んん

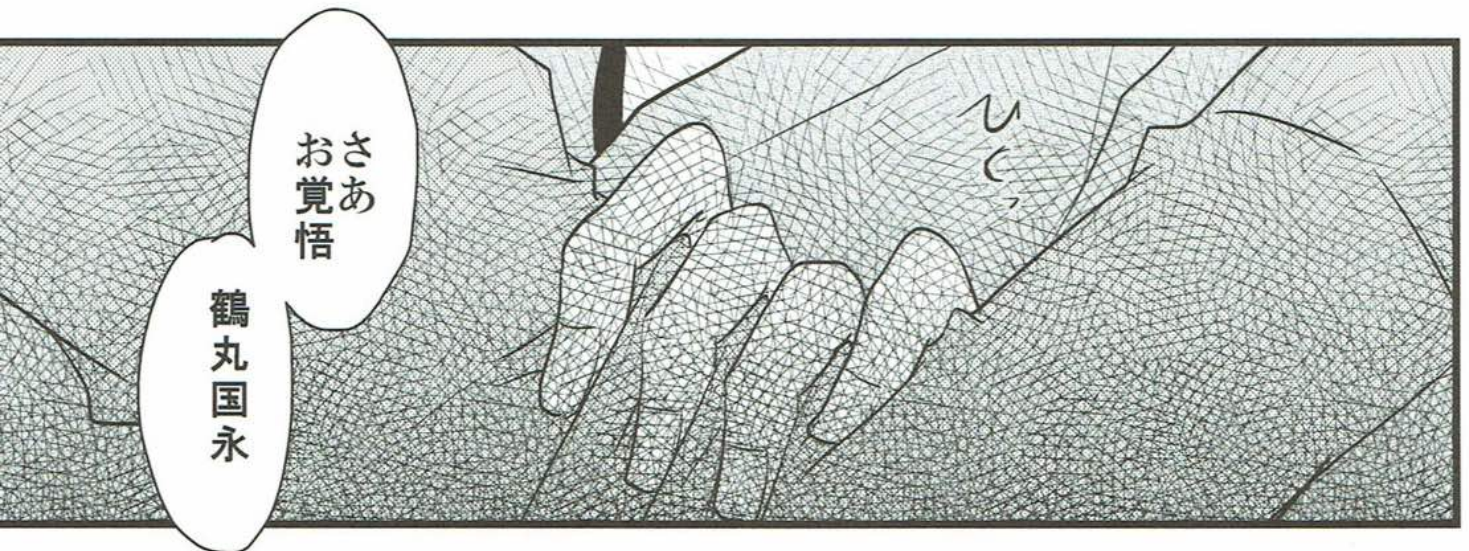
んん



んん

んん

んん



さあ
お覚悟

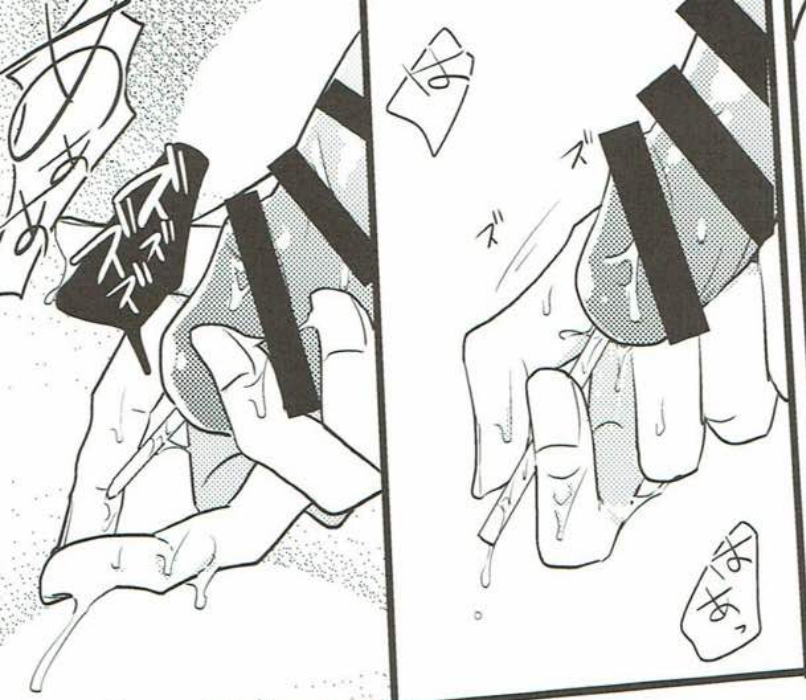
鶴丸国永

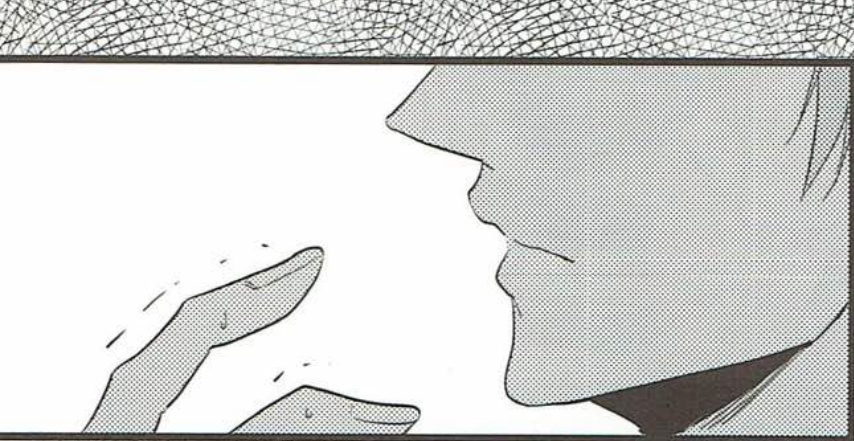
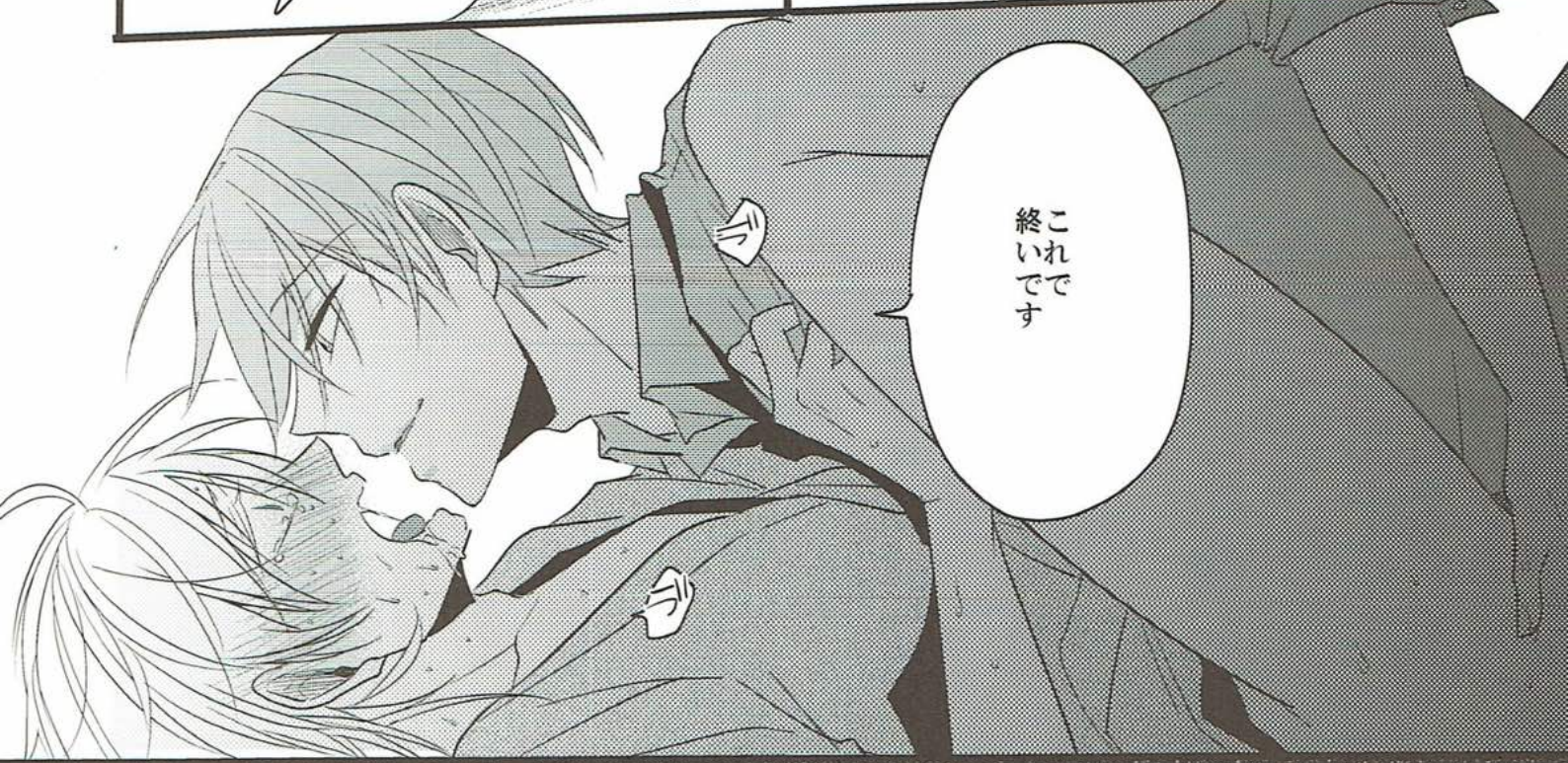
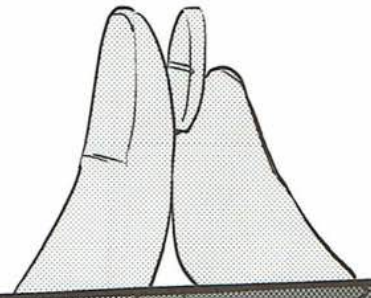
んん



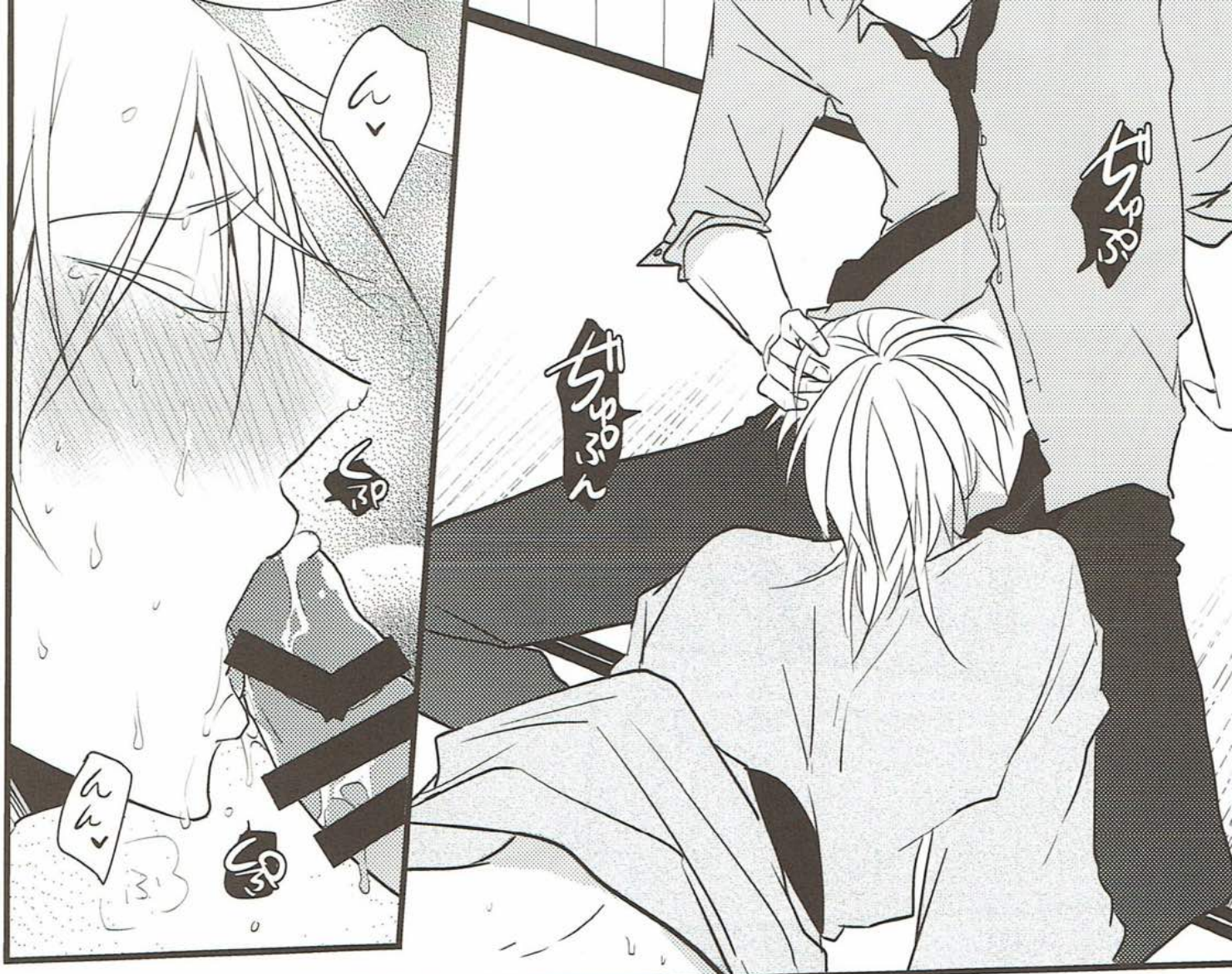
主に忠誠を
誓いますか？













ようこそ
我が本丸に



鶴丸殿……

これが終わったら
主にご挨拶
いたしましょうね

アアツ
きみっ
きみと、もっど

ふふ…
嬉しいこと…
で主にお願いして
3人でたかさん
致しますよう

あ、あ、あ

主に生涯
忠誠を誓い
ますか？

ち、かう…♡

